

別紙 6

取 扱 様 式 例

取り扱う基本的な様式の一例を次のとおり示す。なお、本様式は特に頻度の高いものを例示的に示したものであり、業務上使用するすべての様式を示したものではないこと、制度改正等により様式が変更になる場合があることから、詳細については業務設計段階等に本市へ確認のうえ業務を行うこと。

● 請求書届出等

- 1 住民票の写し・住民票記載事項証明書・印鑑登録証明書請求書
- 2 戸籍の附票の写し請求書
- 3 戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）等交付請求書
- 4 戸籍証明書広域交付請求書
- 5 住民異動届
- 6 印鑑登録申請書
- 7 本人通知制度登録申請書
- 8 本人通知制度登録事項変更兼廃止申請書
- 9 住民基本台帳カードの利用登録申請書
- 10 個人番号カードコンビニ交付サービス申出書
- 11 出生届
- 12 死亡届
- 13 婚姻届
- 14 離婚届
- 15 課税（所得）証明書・納税証明書交付申請書
- 16 固定資産（土地家屋償却資産）評価証明書交付申請書
- 17 継続検査用軽自動車税納税証明書交付申請書
- 18 自動車臨時運行許可申請書（※令和7年6月様式変更予定）
- 19 個人番号カード関連窓口業務関係各種届出様式

（通知カード紛失届、通知カード返納届、個人番号カード在留期間更新に伴う有効期間変更申請書・電子証明書発行/更新申請書、個人番号カード券面記載事項変更届・電子証明書新規発行申請書、個人番号カード交付/再交付申請・取消申出書、電子証明書発行/更新申請・取消申出書、個人番号カード暗証番号変更・再設定・電子証明書暗証番号変更・再設定申請書、個人番号カード紛失・廃止届・電子証明書失効申請/秘密鍵漏えい等申出書、個人番号カード一時停止解除・利用者証明用電子証明書一時停止解除届、個人番号カード返納届・電子証明書失効申請書、個人番号カード再交付申請書 兼 電子証明書発行/更新申請書）

● 来庁者に交付する証明書等

- 1 住民票の写し（世帯連記式）
- 2 住民票の写し（個人票）
- 3 住民票記載事項証明書
- 4 戸籍附票
- 5 印鑑登録証明書
- 6 戸籍全部事項証明
- 7 戸籍一部事項証明
- 8 除籍謄本
- 9 課税（所得）証明書
- 10 納税証明書
- 11 固定資産評価（公課）証明書
- 12 軽自動車税納税証明書
- 13 自動車臨時運行許可証
- 14 精算書（主に郵送処理関係）
- 15 個人番号カード関連見本
- 16 届出受理後の案内

※戸籍及び住民票に関する証明書は、令和7年5月26日以降は振り仮名が記載されている場合もあります。

● その他（報告様式等）

- 1 臨時運行許可番号標返納催告処理簿
- 2 人権問題研修実施報告書
- 3 個人情報保護等研修実施状況等報告書
- 4 平日時間延長件数報告書（住民情報）
- 5 平日時間延長件数報告書（税）
- 6 日曜開庁件数報告書
- 7 住民情報担当事務取扱手数料月計表
- 8 各種手数料日計表

住民票の写し・住民票記載事項証明書・印鑑登録証明書請求書

受付No. _____

・窓口に来られた方の欄と太わくの中を記入してください。また、該当するものの口に✓を入れてください。

時 分 受付 送信

(あて先) 大阪市 区長 令和 年 月 日 請求 区 出張所 サービスカウンター

- 委任状
- そ明資料
- 関係文書
- 戸籍

窓口に来られた方
(請求者)

住所 _____
(フリガナ)
氏名 _____
生年月日 明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日
連絡先 (_____) _____

続柄 _____
住民票等請求者
(世帯主からみて)

- 本人確認資料
- 個人力 免許
 - 運経 パス
 - 保険 年金
 - 住基カ 在留カ
 - 特永証
 - その他(_____)

請求者

請求権

◇(1)については、本人確認書類の提示をお願いします。(2)については、印鑑登録証等の提示をお願いします。除票は本人以外の方が請求する場合は、除票は本人以外の方が請求する場合には委任状等が必要です。

(1) 住民票の写し・住民票記載事項証明書

住所	<input type="checkbox"/> 請求者と同じ		大阪市 区 丁目 番 号 _____ (_____) 方	世帯主	<input type="checkbox"/> 請求者と同じ		氏名 _____ 明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日生
	様式等	<input type="checkbox"/> 世帯連記式(最新) <input type="checkbox"/> 個人票(最新) <input type="checkbox"/> 個人票(住所・氏名の履歴等の表記) <input type="checkbox"/> 除票(転出・死亡等) <input type="checkbox"/> 除票(改製前)					
世帯全員 (除票除く)	通	世帯一部の写し、記載事項証明書を請求の際には記載が必要な人の氏名・生年月日を記入してください。			下記の項目は、記載を省略しています。必要な場合は口に✓を入れてください。		
世帯一部	通	氏名 _____ 明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日生			<input type="checkbox"/> 世帯主との続柄 <input type="checkbox"/> 個人番号(マイナンバー) (除票は本人請求のみ)		
記載事項証明書	通	記載が必要な住所等があれば記入してください。			【日本人証明事項】 <input type="checkbox"/> 本籍地等の表示 【外国人証明事項】 <input type="checkbox"/> 国籍・地域 <input type="checkbox"/> 在留資格等 <input type="checkbox"/> 在留カード等番号		
使用目的		<input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> 登記 <input type="checkbox"/> 税務申告 <input type="checkbox"/> 相続 <input type="checkbox"/> 住所変更 <input type="checkbox"/> 裁判 <input type="checkbox"/> 免許・許可等申請 <input type="checkbox"/> 保険 <input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 住宅関係 <input type="checkbox"/> 永住権申請・ビザ申請 <input type="checkbox"/> 入学手続 <input type="checkbox"/> 車両関係 <input type="checkbox"/> その他(_____)			使用目的、提出先が書き切れない場合などにご使用ください。		
提出先		<input type="checkbox"/> 年金事務所 <input type="checkbox"/> 法務局 <input type="checkbox"/> 税務署 <input type="checkbox"/> 金融機関 <input type="checkbox"/> 裁判所 <input type="checkbox"/> 警察署 <input type="checkbox"/> 保険会社 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 不動産会社 <input type="checkbox"/> 出入国在留管理庁 <input type="checkbox"/> 領事館 <input type="checkbox"/> 陸運局 <input type="checkbox"/> 車両販売店 <input type="checkbox"/> 電話会社 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> その他(_____)					

対象者

種別

必要な記載

請求理由

(2) 印鑑登録証明書

印鑑登録証 マイナンバーカード 住民基本台帳カード
(マイナンバーカード、住民基本台帳カードをご利用の方は、登録番号の記入が不要です)

住所	<input type="checkbox"/> 請求者と同じ		大阪市 区 丁目 番 号 _____ (_____) 方	対象者	<input type="checkbox"/>
	氏名	氏名 _____ 明・大・昭・平・西暦 年 月 日生		登録番号	<input type="checkbox"/>
枚数	枚	登録番号			
住所	<input type="checkbox"/> 請求者と同じ		大阪市 区 丁目 番 号 _____ (_____) 方	通数	<input type="checkbox"/>
	氏名	氏名 _____ 明・大・昭・平・西暦 年 月 日生			
枚数	枚	登録番号			

◇基本的な人権を擁護するとともにプライバシーを保護し差別を許さない立場から、住民票・戸籍謄本等を適正に使用しましょう。
◇偽りその他不正な手段により証明書の交付を受けた者は、刑罰(30万円以下の罰金)が科されます。

受付	作成(住)	作成(印)	審査	交付	手数料
----	-------	-------	----	----	-----

戸籍の附票の写し請求書

受付No.

番号

・窓口に来られた方の欄と太わくの中を記入してください。また、該当するものの口に✓を入れてください。

時 分 受付

送信

(あて先) 大阪市

区長

令和 年 月 日 請求

区

出張所

サービスカウンター

◇本人確認書類の提示をお願いいたします。
◇戸籍に記載されている方、配偶者、直系親族以外の方が請求する場合は委任状等が必要です。

窓口 に こられた方	住所	連絡先 () -
	フリガナ 氏名	明・大・昭・平・令・西暦 生年月日 年 月 日

請求者

請求者 (証明書を必要と している方)	<input type="checkbox"/> 窓口に来られた方と同じ	
	<input type="checkbox"/> 依頼した方 (代理人で来られた場合、頼んだ方を記入してください。)	
	住所	連絡先 () -
	フリガナ 氏名	明・大・昭・平・令・西暦 生年月日 年 月 日

請求権

筆頭者からみた 請求者との関係	<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 配偶者	<input type="checkbox"/> 父母又は祖父母 (直系尊属)
	<input type="checkbox"/> 子又は孫 (直系卑属)	<input type="checkbox"/> その他 ()	

○どのような証明が必要ですか。

本籍	大阪市	区	丁目	番地 番	筆頭者	<input type="checkbox"/> 請求者と同じ 氏名 明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日生
附票	全部	通	一部の写しのときは 必要な人の氏名・生年月日を記入してください。		<input type="checkbox"/> 請求者と同じ 氏名 明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日生	下記の項目は、記載を省略しています。 必要な場合は□に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 戸籍の表示 (本籍・筆頭者) <input type="checkbox"/> 在外選挙人名簿登録市町村名
	一部	通				
除票	全部	通				
	一部	通				
改製原附票	全部	通	必要な住所 (住所の変更履歴) があれば記入してください。		必要な附票が廃棄済みの場合、 廃棄済証明書 (1通につき350 円) の発行を希望される方は チェックしてください。 <input type="checkbox"/> 必要	
	一部	通				
使用 目的	<input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> 登記 <input type="checkbox"/> 相続 <input type="checkbox"/> 裁判 <input type="checkbox"/> 保険 <input type="checkbox"/> 車両関係 <input type="checkbox"/> 住宅関係 <input type="checkbox"/> 免許・許可等申請 <input type="checkbox"/> 権利行使・義務履行のため <input type="checkbox"/> その他 ()				提出先	<input type="checkbox"/> 年金事務所 <input type="checkbox"/> 法務局 <input type="checkbox"/> 裁判所 <input type="checkbox"/> 保険会社 <input type="checkbox"/> 陸運局 <input type="checkbox"/> 車両販売店 <input type="checkbox"/> 金融機関 <input type="checkbox"/> その他 ()

本籍・筆頭者

対象者

通数

改原・略記

請求理由

必要な記載

受付	作成	審査	交付	手数料
----	----	----	----	-----

<input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> その他資料 <input type="checkbox"/> 関係文書 <input type="checkbox"/> 戸籍	本人確認資料	個人カ 免許 運経 パス 保険 年金 住基カ 在留カ 特永証 その他 ()
--	--------	---

◇基本的人権を擁護するとともにプライバシーを保護し差別を許さない立場から、住民票・戸籍謄本等を適正に使用しましょう。

◇偽りその他不正な手段により証明書の交付を受けた者は、刑罰 (30万円以下の罰金) が科されます。

本籍地が大阪市以外の戸籍証明書等の請求書（広域交付用）

番号

※請求には本人確認書類が必要です。
広域交付の請求の場合、
写真付きの本人確認書類に限られます。

受付NO. _____
時 分 受付

大阪市 _____ 区長 _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日請求

※広域交付による戸籍証明書の請求は、本人・配偶者・直系親族が、窓口にお越しになって請求する必要があります。
※請求対象の戸籍が、本籍地の市区町村において電算化されていない場合は広域交付により戸籍証明書等の交付はできません。
◇偽りその他の不正な手段により、戸籍証明書等の交付を受けた者は、刑罰（30万円以下の罰金）が科せられます。
◇基本的人権を擁護するとともに、プライバシーを保護し、差別を許さない立場から、住民票・戸籍謄本等を適正に使用しましょう。

請求者 (窓口に来られた方)	住所	連絡先（電話番号）（ ）		請求者 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	本籍	都道府県	市区町村		番地 番		
	フリガナ	明・大・昭・平・令・西暦					
	筆頭者の氏名	生年月日	年		月	日	
対象者 (どなたの証明が必要ですか)	フリガナ	明・大・昭・平・令・西暦			本籍 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
	筆頭者の氏名	生年月日	年	月		日	筆頭者 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	フリガナ	明・大・昭・平・令・西暦					
	氏名	生年月日	年	月		日	
↓請求者（窓口に来られた方）と同一の場合は、チェックをつけてください。							
必要な戸籍の範囲	<input type="checkbox"/>	本籍	都道府県	市区町村	番地 番	必要な記載 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	フリガナ	明・大・昭・平・令・西暦				
	<input type="checkbox"/>	筆頭者の氏名	生年月日	年	月		日
	<input type="checkbox"/>	フリガナ	明・大・昭・平・令・西暦				
請求の理由	※戸籍が特定できない場合、証明書の交付ができない場合がありますので、ご注意ください。					請求理由 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	窓口に来られた方との関係 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 配偶者（夫又は妻） <input type="checkbox"/> 直系尊属（父母又は祖父母など） <input type="checkbox"/> 直系卑属（子又は孫など）						
提出先	□対象者の現在の戸籍 <input type="checkbox"/> その他					必要記載 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	□対象者が生まれてから亡くなるまで在籍した戸籍 □対象者が生まれてから現在まで在籍した戸籍 □対象者が _____ 歳から _____ 歳まで在籍した戸籍						
請求の理由	□パスポート □相続 □保険・年金 □その他					請求理由 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	□裁判 □住宅関係 □免許・許可 □権利行使・義務履行のため						
提出先	□法務局 □裁判所 □年金機構 □金融機関 □領事館 □勤務先					請求理由 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	□パスポートセンター □その他（ ）						

何が必要ですか。必要なものにチェックをつけて、通数を記入してください。

必要な証明の種類	<input type="checkbox"/> 戸籍	全部事項証明書 (謄本)	通	種類 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 除籍		通	
	<input type="checkbox"/> 改製原戸籍		通	
	<input type="checkbox"/> 戸籍電子証明書提供用識別符号	件	通数 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> 除籍電子証明書提供用識別符号	件		

(区役所取扱使用欄)

□請求戸籍一覧(別紙)有・無

本人確認	1号	個カ・免・パ・在カ・特永証・運経(新)	還付欄	受付	作成	審査	交付	続柄確認	済・未
		その他()						手数料	

本人確認

住民異動届

(あて先) 大阪市

区長

届出の理由

 世帯全部
 世帯一部

転入特例 転出特例 転居 世帯変更 世帯分離 世帯合併 世帯主変更 続柄変更 30条の47 その他 死亡 修正

令和 年 月 日異動	令和 年 月 日届出	これからの住所 〒 ()方	世帯主の氏名	届出人の氏名・資格 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 世帯主 <input type="checkbox"/> 代理人(住所・氏名) 昼間の連絡先(電話番号) () -
		いままでの住所 〒 ()方	世帯主の氏名	
		本年1月1日現在の住所 ()方		

本籍(日本国籍の方のみ書いてください)		筆頭者の氏名		個力・免・パ・保・年・住基力・在留力・()・無		質問()													
フリガナ		生まれた日		代理権限		委任状・()		未通知()											
氏名		世帯主との続柄 性別		外国籍の方のみ書いてください		学校名・学年 住民票コード 個人番号		医療保険種別		国保得喪年月日 給付開始年月日		得喪 マイナカードの 登録の有無 (国保のみ)		国年種別 取得・種別年月日 基礎年金番号		児童 認定		介護 入所	
				① 国籍・地域	④ 在留資格														
				② 在留カード等番号	⑤ 在留期間等														
				③ 法30条の45の区分	⑥ 在留期間等の満了の日														
1		明・大・昭・平・令	西暦	①	④	有	有	国・後	・	・	得・喪	有	1・任・無	有	有	有			
		年 月 日		②	⑤	・	・	共・組	・	・	・	・	・	・	・	・			
2		明・大・昭・平・令	西暦	①	④	有	有	国・後	・	・	得・喪	有	1・任・無	有	有	有			
		年 月 日		②	⑤	・	・	共・組	・	・	・	・	・	・	・	・			
3		明・大・昭・平・令	西暦	①	④	有	有	国・後	・	・	得・喪	有	1・任・無	有	有	有			
		年 月 日		②	⑤	・	・	共・組	・	・	・	・	・	・	・	・			
4		明・大・昭・平・令	西暦	①	④	有	有	国・後	・	・	得・喪	有	1・任・無	有	有	有			
		年 月 日		②	⑤	・	・	共・組	・	・	・	・	・	・	・	・			
5		明・大・昭・平・令	西暦	①	④	有	有	国・後	・	・	得・喪	有	1・任・無	有	有	有			
		年 月 日		②	⑤	・	・	共・組	・	・	・	・	・	・	・	・			

受付	住民票記載	本籍通知	旧住所通知	国保被保証等	新被保険者番号	区コード	証等回収	個人番号カード交付申請書 有()/無()	入管法届出 有()/無()	
世帯増減無	点検1	印鑑	違反通知		旧被保険者番号	区コード	1・2・3・4・5			個人番号カード等返納 有()/無()
	点検2	就学通知	選挙				個人番号カード等記載変更 有()/無()			続柄を証する文章 有()/無()
	福祉	国保	介護							

(枚のうち 枚目)

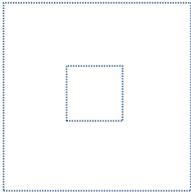
字は力強く、太わくの中だけ黒のボールペンで書いてください。
 届出人の本人確認書類をご提示ください。代理の方が届出される場合は委任状が必要です。
 国民健康保険加入者は、国民健康保険証等(加入者)及び個人番号の確認ができるものが必要です。

印鑑登録申請書

登録番号

(あて先) 大阪市 区長 令和 年 月 日

登録印鑑



登録者

住所 大阪市 区

氏名

生年月日

明治
大正
昭和
平成
西暦

年 月 日

申請人

本人

代理人

住所

氏名

- 1 太枠の中だけ記入してください。
- 2 代理人申請のときは、必ず「委任の旨を証する書面」を添えてください。
- 3 15才未満の方及び意思能力を有しない方は、登録できません。
- 4 登録者本人が自ら申請されるときは、下段住所及び氏名の記入は必要ありません。

連絡先電話 () 番
自宅・勤務先・携帯

利用する登録証種別

印鑑登録証

住基カード

年 月 日

（あて先）大阪市 区長

大阪市住民票の写し等の交付に係る本人通知制度に関する要綱第5条第1項の規定に基づき、次のとおり登録を申請します。

申請者の氏名 (通知を希望する方)		フリガナ	
生年月日		明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日	
現住所		〒 ー	
送付先		〒 ー	
連絡先			
通知対象	住民票の写し、住民票記載事項証明	<input type="checkbox"/> 現住所と同じ(<input type="checkbox"/> 除票を含む)	
		本籍	筆頭者
	戸籍の附票		<input type="checkbox"/> 申請者と同じ
	<input type="checkbox"/> 戸籍 <input type="checkbox"/> 除籍 <input type="checkbox"/> 改製原戸籍	<input type="checkbox"/> 同上	<input type="checkbox"/> 同上
	<input type="checkbox"/> 戸籍 <input type="checkbox"/> 除籍 <input type="checkbox"/> 改製原戸籍		

※登録を希望される対象の住民票の写し等について、上記記載欄にすべて記載してください。

代理人が申請する場合は、次の欄も記入してください。

申請者の区分	<input type="checkbox"/> 法定代理人(親権者、未成年後見人、成年後見人等) <input type="checkbox"/> 任意代理人(委任を受けた方)
住所	〒 ー
氏名	
連絡先	

〔注意〕

- 裏面をよくお読みいただき、本制度についてご確認のうえ、申請してください。
- あなたが本人であることを確認するため、裏面に記載している「提示する本人確認書類(郵送で請求する場合は写しの提出)」又は「提出する本人確認書類」のいずれかをご用意ください。
- あなたが親権者又は未成年後見人の場合は、本籍地の区役所等に申請する場合を除き、親権者や未成年後見人である旨を確認できる書類(戸籍謄本等)の提示(郵送で請求される場合は写しの提出)も併せてお願いします。
- あなたが成年後見人等の場合は、成年後見人等である旨を確認できる書類(登記事項証明書等)の提示(郵送で請求される場合は写しの提出)も併せてお願いします。
- あなたが任意代理人の場合は、委任状の提出も併せてお願いします。

※以下は記入しないでください。

登録	他区連絡	本人確認書類(本人・代理人)[提示・提出]	代理権限確認	登録年月日
		<input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 年金手帳 <input type="checkbox"/> 住基カード <input type="checkbox"/> 在留カード等 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 法定代理人[提示・提出] (種類:) <input type="checkbox"/> 任意代理人	年 月 日

登録関係区(区、 区、 区、 区)

住民票の写し等の交付に係る本人通知制度について

1 本人通知制度とは

この制度は、大阪市内に住所又は本籍がある方(過去にあった方も含みます。)のうち、事前に登録した方(以下、「登録者」といいます。)が通知の対象とした住民票の写し等を第三者、代理人又は職務上請求によって交付した場合に、その事実を通知するものです。なお、登録者と同一の住民票、戸籍等に記載されている方であっても、登録されていなければ通知の対象とはなりません。

[注意]

- 1 住民票の写し等とは、住民票の写し(除票を含む。)、住民票記載事項証明書、戸籍の附票の写し(除附票を含む。)、戸籍(除籍、改製原戸籍を含む。)全部(個人・一部)事項証明書、謄抄本及び記載事項証明書をいいます。
- 2 住民票関係は同一世帯に属する者、戸籍関係は登録者の配偶者又は直系尊属若しくは直系卑属、国又は地方公共団体の機関からの請求により交付した場合は、通知の対象になりません。

2 事前登録について

- (1) 登録の申請は、住民登録地又は本籍地(過去の住民登録地又は本籍地も含みます。)の区役所住民情報事務所管課(又は区役所出張所)で行います。また、申請に基づき登録者名簿に登録した日の翌日(その日が12月29日から翌年の1月3日までにあたる場合は1月4日)が登録開始日となります。
- (2) 代理人による申請や、郵便又は信書便による登録の申請についても行うことができます。
- (3) 登録又は変更の申請には、本人であることを確認するため、下記の「提示する本人確認書類(郵送で請求する場合は写しの提出)」又は「提出する本人確認書類」のいずれかをご用意いただく必要があります。
- (4) 住所の異動又は戸籍の届出により、登録した内容に変更が生じたときは、登録者から住所の異動届又は戸籍の届出とは別に本制度の変更の届出が必要となりますのでご注意ください。ただし、住民票の写し、住民票記載事項証明書に係る登録者の氏名及び住所については、変更情報が自動更新されるため申請は不要です。変更の届出がない場合は、登録を廃止する場合があります。また、登録者が死亡、失踪宣告又は居所不明等により住民票が消除された場合は登録を廃止します。
- (5) 除かれた戸籍の謄本又は抄本、除かれた戸籍に関する証明書等を対象とする通知対象期間は5年となっています。引き続き登録を希望される場合は、更新の申請をしていただく必要があります。

3 その他

- (1) 住民票の写し等を交付した第三者などの個人に関する情報は通知しません。本制度に基づく通知は、住民票の写し等を交付した事実を通知するものです。詳しい請求内容についてはご本人から大阪市個人情報保護条例に基づく保有個人情報開示請求を行っていただく必要があります。ただし、保有個人情報開示請求を行った場合でも住民票の写し等を交付した第三者などの個人に関する情報のうち、ご本人が知りえない情報は開示されません。また、即日の開示はできません。あらかじめご了承ください。
- (2) 本制度は住民票の写し等の不正請求及び不正取得による個人の権利侵害の防止を目的とするものです。これ以外の目的で本制度を利用しないことをご承知いただき、申請してください。

提示する本人確認書類(郵送で請求する場合は写しの提出)

個人番号カード、住民基本台帳カード、運転免許証、旅券、在留カード、特別永住者証明書、船員手帳、身体障害者手帳、無線従事者免許証、海技免状、小型船舶操縦免許証、宅地建物取引士証、航空従事者技能証明書、耐空検査員証の証、運航管理者技能検定合格証明書、動力車操縦者運転免許証、猟銃・空気銃所持免許証、教習資格認定証、運転経歴証明書、電気工事士免状、特種電気工事資格者認定証、認定電気工事従事者認定証、療育手帳、戦傷病者手帳、警備業法(昭和47年法律第117号)第23条第4項に定める合格証明書、国民健康保険、健康保険、船員保険若しくは介護保険の被保険者証、共済組合員証、国民年金手帳、国民年金、厚生年金保険若しくは船員保険に係る年金証書、学生証、法人が発行した身分証明書(社員証、タスポ等)、国若しくは地方公共団体の機関が発行した資格証明書(敬老優待乗車証、生活保護適用証明書、休日・夜間等診療依頼証等)、その他これらに相当するものとして区長が適当と認める書類

提出する本人確認書類

本人通知制度登録申請書に押印した印章に係る印鑑登録証明書

様式第4号（第8条関係）

本人通知制度登録事項変更兼廃止申請書

年 月 日

(あて先) 大阪市 区長

申請者 住所 _____
氏名 _____

大阪市住民票の写し等の交付に係る本人通知制度に関する要綱第8条第1項の規定に基づき、次のとおり、
【登録事項の変更 ・ 登録の廃止】を申請します。

申請にあたっては裏面の注意事項をご確認ください。現在の登録事項は記入してください。

※住民票の写しのみ通知対象としている方については、本籍の記入は不要です。

登録事項	登録者氏名	
	生年月日	明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日
	住所(送付先)	
	連絡先	
	本籍	
	筆頭者	

登録を変更する箇所を記入してください。 ※廃止の場合は記入不要です。

変更事項	登録者氏名	
	住所(送付先)	
	本籍	
	筆頭者	

代理人が申請する場合は、次の欄も記入してください。

代理人氏名	
本人との関係	
代理人の生年月日	明・大・昭・平・令・西暦 年 月 日
代理人の住所	

※以下は記入しないでください。

変更又は 廃止処理	他区連絡	本人確認書類(本人・代理人)[提示・提出]	代理権限確認	変更又は 廃止年月日
		<input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> 健康 保険証 <input type="checkbox"/> 年金手帳 <input type="checkbox"/> 住基カード <input type="checkbox"/> 在留カード等 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 法定代理人[提示・提出] (種類:) <input type="checkbox"/> 任意代理人	年 月 日

通知対象証明書(住民票の写し 住民票の記載事項証明書 戸籍の附票の写し 消除された住民票の写し

消除された戸籍の附票の写し 戸籍謄抄本 戸籍の記載事項証明書 除籍謄抄本 除籍の記載事項証明書

磁気ディスクの戸籍又は除籍の全部若しくは一部を証明した書面)

登録関係区(区、 区、 区、 区、 区)

〔注意〕

- 1 あなたが本人であることを確認するため、下記の「提示する本人確認書類（郵送で請求する場合は写しの提出）」又は「提出する本人確認書類」のいずれかをご用意ください。
- 2 あなたが親権者又は未成年後見人の場合は、本籍地の区役所等に申請する場合を除き、親権者や未成年後見人である旨を確認できる書類（戸籍謄本等）の提示（郵送で請求される場合は写しの提出）も併せてお願いします。
- 3 あなたが成年後見人等の場合は、成年後見人等である旨を確認できる書類（登記事項証明書等）の提示（郵送で請求される場合は写しの提出）も併せてお願いします。
- 4 あなたが任意代理人の場合は、委任状の提出も併せてお願いします。
- 5 変更又は廃止の申請は、住民登録地又は本籍地（過去の住民登録地又は本籍地も含みます。）の区役所住民情報事務所管課（又は区役所出張所）で行います。また、申請に基づき登録者名簿を変更又は廃止した日の翌日（その日が12月29日から翌年の1月3日までにあたる場合は1月4日）が変更又は廃止日となります。
- 6 代理人による申請や、郵便又は信書便による登録の申請についても行うことができます。

提示する本人確認書類（郵送で請求する場合は写しの提出）

個人番号カード、住民基本台帳カード、運転免許証、旅券、在留カード、特別永住者証明書、船員手帳、身体障害者手帳、無線従事者免許証、海技免状、小型船舶操縦免許証、宅地建物取引士証、航空従事者技能証明書、耐空検査員証の証、運航管理者技能検定合格証明書、動力車操縦者運転免許証、猟銃・空気銃所持免許証、教習資格認定証、運転経歴証明書、電気工事士免状、特種電気工事資格者認定証、認定電気工事従事者認定証、療育手帳、戦傷病者手帳、警備業法（昭和47年法律第117号）第23条第4項に定める合格証明書、国民健康保険、健康保険、船員保険若しくは介護保険の被保険者証、共済組合員証、国民年金手帳、国民年金、厚生年金保険若しくは船員保険に係る年金証書、学生証、法人が発行した身分証明書（社員証、タスポ等）、国若しくは地方公共団体の機関が発行した資格証明書（敬老優待乗車証、生活保護適用証明書、休日・夜間等診療依頼証等）、その他これらに相当するものとして区長が適当と認める書類

提出する本人確認書類

本人通知制度登録申請書に押印した印章に係る印鑑登録証明書

- 住民基本台帳カードの利用登録（変更）申請書
- 住民基本台帳カードの利用登録廃止申請書
- 住民基本台帳カードの利用登録暗証番号変更申請書

(あて先)	区長	申請日	令和	年	月	日
フリガナ						
氏名 (通称)	自署してください。					
生年月日	明・大・昭・平・西暦	年	月	日	性別	男・女
住所 連絡先	<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">住民基本台帳カードの申請・交付は平成27年12月28日 で終了しており、令和7年12月28日をもって全ての住民基本 台帳カードの有効期限(10年)が満了となります。</p>					
申請内容	利用項目	登録・廃止区分		暗証番号		
	戸籍証明書	<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 一括登録 <small>(同じ暗証番号を設定します。)</small>		
	税証明書	<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 個別	※暗証番号が2つ 必要です。	
	住民票の写し	<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 個別		
	印鑑登録証明書 <small>□大阪市印鑑条例第8条第1項の規定に基づく 印鑑登録者識別カードの交付を求めます</small>	<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 個別		
印鑑登録証としての利用 <small>□大阪市印鑑条例第8条第2項の規定に基づく 印鑑登録証の交付を求めます</small>	<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 個別			
※本籍が大阪市 で、戸籍証明書 の登録を希望さ れる方のみ記載 してください。	本籍					
	筆頭者					

- ・15才未満の方及び成年被後見人の方は、登録できません。
- ・代理人（法定代理人含む）による申請は受付できません。必ず登録する本人が窓口へお越しください。
- ・印鑑登録証明書及び印鑑登録証としての利用を登録する方は、事前に印鑑登録を行う必要があります。
- ・写真無しタイプの住民基本台帳カードをお持ちの方は、運転免許証等の提示または住基カードのパスワード入力が必要です（※）。なお、本人確認ができなかった場合、自宅あて照会文書を発送しますので、届いた回答書をご持参ください。
- ※パスワード入力による確認は区役所窓口でのみ行えます。市税事務所では行えません。

処 理 欄

本人確認方法	確認項目
<input type="checkbox"/> 住基カードB	印鑑登録あり (有・無)
	市内本籍 (有・無)
<input type="checkbox"/> 住基カードA	未登録文字・桁あふれ (有・無)
<input type="checkbox"/> パスワード	戸籍システム確認 (有・無)
<input type="checkbox"/> 運転免許証	ICカード職員端末 証明書交付AF処理 <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> パスポート	ICカード職員端末 証明書交付AF読込 <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 在留カード等	印鑑番号書込・削除 <input type="checkbox"/>
	印鑑登録証の提出 <input type="checkbox"/>
	暗証番号入力 <input type="checkbox"/>

受付	照会送付	回答受付

作成	審査	交付

出生届

令和 年 月 日届出

(あて先) 大阪市 区長

受理	令和	年	月	日			
第				号			
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知	

本届書中字加入字削除字訂正

住所を定めた年月日 (記入の必要はありません。)

(1)	子の氏名 (よみかた) (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏名	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子
(2)	生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分
(3)	生まれたところ	丁目 番 号	番地	
(4)	住所 (住民登録をするところ)	丁目 番 号	番地 (方書)	
(5)	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 年 月 日 (満 歳)	母 年 月 日 (満 歳)	
(6)	本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	丁目 番 号	番地	
(7)	同居を始めたとき	平成 令和 年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8)	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9)	父母の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
その他				
届出人	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
住所	住所 (4)と同じ 丁目 番 号 番地 (方書)			
本籍	本籍 (6)と同じ 丁目 番 号 番地 筆頭者の氏名 (6)と同じ			
署名	署名 (※押印は任意) 年 月 日生			
事件簿番号				

連絡先 (昼間連絡が取れるところ) 電話 () 番 自宅・勤務先・呼出 () 方

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

無戸籍 法務省

記入の注意

- 鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
- 文字は、つづけないで正確に書いてください。
- には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

- ・子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。
- ・子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。
- ・「よみかた」は、戸籍には記載されません。

◎届出期間 子が生まれた日からかぞえて14日以内に届け出てください。

◎届出地 子の本籍地、届出人の所在地又は生まれたところのいずれかの役所に出してください。

ご持参いただくもの

- 母子健康手帳
- 当区居住の方で生まれた子が国民健康保険の被保険者となるときは国民健康保険被保険者証等

・「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

・子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

・届出人は、子の父または母となります。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

出生証明書

記入の注意

子の氏名		男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 午後	時 分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他	
	出生したところの種別 (出生したところの種別1~3) 施設の名称	番地 番 号	
(11) 体重及び身長	体重	グラム	身長 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)		
(13) 母の氏名		妊娠週数	満 週 日
(14) この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎	
(15) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。	令和 年 月 日	番地 番 号
	(住所) (氏名) (電話番号) () -		

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

この欄は父、母又はその法定代理人である届出人が記載してください。

地方公共団体情報システム機構 宛 (出生届の届出地市区町村長 宛) 個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行申請書

申請にあたり、以下について記入してください。☑氏名、住所、生年月日、性別は出生届に記載された内容と同じです ☑住所又は住所以外の希望した送付先にて確実に個人番号カードを受けとれます

①利用者証明用電子証明書暗証番号		<input type="checkbox"/> 利用者証明用電子証明書の発行を希望しない
②住民基本台帳用暗証番号【必須】		③券面事項入力補助用暗証番号【必須】
④個人番号カード送付地【住所以外への送付を希望する場合】		
⑤住所において個人番号カードの送付を受けることができない理由		
⑥連絡先電話番号【必須】		

(注)
 ①利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号です。利用者証明用電子証明書...インターネットを閲覧する際などに、利用者本人であることを証明する仕組みであり、健康保険証としての利用などに必要です。利用者証明用電子証明書の発行を希望しない場合、①の欄に暗証番号は記入せず、□に☑をつけてください。
 ②住民票コードをテキストデータとして利用するための暗証番号です。
 ③個人番号や基本4情報を確認し、テキストデータとして利用するための暗証番号です。
 ④個人番号カードは、簡易書留等により住所へ送付されます。住所以外への送付先を個人番号カードの送付先とする場合のみ記載してください。
 ※出生届、出生証明書に記載された事項は、この申請にも用いられます。
 ※電子証明書について、氏名のコンピュータ入力に際して画面上に正確に表示されない文字(代替対象文字)は、代替文字に置き換わります。代替文字を変更したい場合は、個人番号カードの交付後に、住所地区町村長へその旨を申し出てください。

死亡届

令和 年 月 日届出

(あて先) 大阪市

区長

受理	令和 年 月 日					
第	号					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

本届書中 字加入 字削除 字訂正	(1)	(よみかた)		
	(2)	氏名	氏 名	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	(3)	生年月日	年 月 日	(生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください) <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 時 分
	(4)	死亡したとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 時 分
	(5)	死亡したところ	丁目 番 号	番地号
	(6)	住所 (住民登録をして いるところ)	丁目 番 号	番地号 (方書)
	(7)	本籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	丁目 番 号	番地号
	(8)	死亡した人の 夫または妻	<input type="checkbox"/> いる (満 歳) <input type="checkbox"/> いない (<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)	
	(9)	死亡したときの 世帯のおもな 仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
	(10)	死亡した人の 職業・産業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに死亡したときだけ書いてください) 職業 産業	
	(11)	その他	<input type="checkbox"/> 1.同居の親族 <input type="checkbox"/> 2.同居していない親族 <input type="checkbox"/> 3.同居者 <input type="checkbox"/> 4.家主 <input type="checkbox"/> 5.地主 <input type="checkbox"/> 6.家屋管理人 <input type="checkbox"/> 7.土地管理人 <input type="checkbox"/> 8.公設所の長 <input type="checkbox"/> 9.後見人 <input type="checkbox"/> 10.保佐人 <input type="checkbox"/> 11.補助人 <input type="checkbox"/> 12.任意後見人 <input type="checkbox"/> 13.任意後見受任者	

記入の注意

○鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
 ○□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

◎届出期間
 死亡したことを知った日からかぞえて7日以内に届け出てください。

◎届出地
 死亡人の本籍地、届出人の所在地又は死亡したところのいずれかの役所に出してください。

→「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
 →内縁のものはふくまれません。

→死亡者について書いてください。

→死亡者が外国人の方で、その配偶者が日本人の場合は、配偶者の氏名、本籍、筆頭者名をこの欄に記入してください。

届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)、がん登録等の推進に関する法律に基づく全国がん登録 (厚生労働省所管)、高齢者の医療の確保に関する法律に基づくレセプト情報・特定健診等情報データベース (厚生労働省所管)、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく所要の感染症対策 (厚生労働省所管) にも用いられます。

火葬場所
斎場
死亡者と届出人との続柄

連絡先 (昼間連絡が取れるところ)
電話 () 番
自宅・勤務先・呼出 () 番

死亡診断書 (死体検案書)

この死亡診断書 (死体検案書) は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。楷書で、できるだけ詳しく書いてください。

記入の注意

氏名	1男 2女	生年月日	明治 昭和 大正 平成 令和 年 月 日 (生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください) 午前・午後 時 分
死亡したとき	令和 年 月 日 午前・午後 時 分		
(12) 死亡したところ	死亡したところの種別	1 病院 2 診療所 3 介護医療院・介護老人保健施設 4 助産所 5 老人ホーム 6 自宅 7 その他	
(13) 及びその種別	死亡したところ	番地 番 号	
(14) 死亡の原因	(ア)直接死因	発病(発症)又は受傷から死亡までの期間	◆年、月、日等の単位で書いてください。ただし、1日未満の場合は、時、分等の単位で書いてください (例:1年3ヵ月、5時間20分)
	(イ)原因		
	(ウ)原因		
	(エ)原因		
(15) 死因の種類	手術	1 無 2 有	部位及び主要所見
	解剖	1 無 2 有	主要所見
(16) 外因死の追加事項	傷害が発生したとき	令和 平成 昭和 年 月 日 午前・午後 時 分	傷害が発生したところ
	傷害が発生したところの種別	1 住居 2 工場及び建築現場 3 道路 4 その他 ()	市 郡 町 村
(17) 生後1年未満で病死した場合の追加事項	出生時体重	単胎・多胎の別	妊娠週数
	妊娠・分娩時における母体の病態又は異状	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	満 週
(18) その他特に付言すべきことから	手段及び状況		
	上記のとおり診断 (検案) する	診断 (検案) 年月日	令和 年 月 日
(19) 病院、診療所、介護医療院若しくは介護老人保健施設等の名称及び所在地又は医師の住所	本診断書 (検案書) 発行年月日	令和 年 月 日	
	(氏名) 医師	番地 番 号	
	(電話番号)	()	-

生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコを付して書いてください。
 夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
 「5老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。
 死亡したところの種別で「3介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合は、施設の名称に続けて、介護医療院、介護老人保健施設の別をカッコ内に書いてください。
 傷病名等は、日本語で書いてください。
 I欄では、各傷病について発病の型 (例:急性)、病因 (例:病原体名)、部位 (例:胃噴門部がん)、性状 (例:病理組織型) 等もできるだけ書いてください。
 妊娠中の死亡の場合は「妊娠満何週」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠満何週の分娩中」と書いてください。
 産後1年未満の死亡の場合は「妊娠満何週、産後満何日」と書いてください。
 I欄及びII欄に関連した手術について、術式及びその診断名と関連のある所見等を書いてください。紹介状や伝聞等による情報についてもカッコを付して書いてください。
 「2交通事故」は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。
 「5煙、火災及び火炎による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。
 「1住居」とは、住宅、庭等をいい、老人ホーム等の居住施設は含まれません。
 傷害がどういった状況で起こったかを具体的に書いてください。
 妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により推定し、できるだけ正確に書いてください。
 母子健康手帳等を参考に書いてください。
 氏名の欄には、医師本人が署名してください。記名押印は原則不可です。

婚姻届

令和 年 月 日届出

(あて先) 大阪市 区長

受理第	令和 年 月 日	号				
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

本届書中
字加入
字削除
字訂正

住所を定めた年月日
夫
昭和 平成 令和 年 月 日
妻
昭和 平成 令和 年 月 日

記入の必要はありません。

(1)	氏名	夫になる人	妻になる人
	氏名	氏名	氏名
(2)	住所	丁目	丁目
	(住民登録をしているところ)	番地(方書) 番号	番地(方書) 番号
(3)	本籍	丁目 番地 番	丁目 番地 番
	(外国人のときは国籍だけを書いてください)	筆頭者の氏名	筆頭者の氏名
(4)	父母及び養父母の氏名	父 続き柄	父 続き柄
	父母との続き柄	母 男	母 女
(5)	婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏	新本籍(左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)
		<input type="checkbox"/> 妻の氏	丁目 番地 番
(6)	同居を始めたとき	年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)
(7)	初婚・再婚の別	<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)	<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)
(8)	同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
	夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
	その他		
	届出人署名(※押印は任意)	夫 (印)	妻 (印)
	事件簿番号	署名は旧姓で書いてください	

記入の注意

○ 鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

署名(※押印は任意)	(印)	(印)
生年月日	年 月 日	年 月 日
住所	丁目	丁目
	番地(方書) 番号	番地(方書) 番号
本籍	丁目 番地 番	丁目 番地 番

◎ 証人には、成年の方であればどなたでもなることができます。

- 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
 - ☐には、あてはまるものに☑のようにするしを必ずつけてください。
(例 <夫の氏の場合> ☑ 夫の氏 <妻の氏の場合> ☐ 夫の氏
☐ 妻の氏 ☑ 妻の氏)
 - 外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍が作られますので、希望する本籍を書いてください。
 - 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。
- 届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

ご持参いただくもの

○ 外国籍の方は、事前に届出をする予定の区役所に対して必要書類をお問合せください。

届出地

夫になる人もしくは妻になる人の本籍地、又は所在地のいずれかの役所に出してください。この届は、土・日曜日や祝日でも届け出ることができます。ご不明な点があれば、事前にご相談ください。

《届出人の本人確認について》

虚偽の届出防止のため、届出人の本人確認を実施しています。運転免許証やパスポートなど、本人確認ができるものをご持参ください。なお、本人確認資料をお持ちでない方でも届出はできますので、窓口にお申し出ください。

確認	通知
免・パ・保	
不受理	
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

令和 年 月 日
午前・午後
時 分受領

氏名
住所
使者
確認
免・パ・保

通知 年 月 日

確認	通知

連絡先
(昼間連絡が取れるところ)
電話 () 番
自宅・勤務先・呼出 () 方

確認	通知
免・パ・保	
不受理	
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

離婚届

令和 年 月 日届出

(あて先) 大阪市 区長

受理第	令和 年 月 日	号				
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

本届書中字加入
字削除
字訂正

住所を定めた年月日	夫	昭和 平成 令和	年 月 日
	妻	昭和 平成 令和	年 月 日

記入の必要はありません。

令和 年 月 日
午前・午後 時 分受領

夫	確認	通知
	免・バ・保	
妻	確認	通知
	免・バ・保	
使用者	確認	通知
	免・バ・保	

通知 年 月 日

確認	通知
----	----

連絡先
(昼間連絡が取れるところ)
電話 () 番
自宅・勤務先・呼出 () 方

(1)	(よみかた) 氏名 夫 氏 名 妻 氏 名 生年月日 年 月 日 年 月 日 住所 丁目 丁目 番地 (方書) 番地 (方書) 番 号 番 号 (住民登録をしているところ) 世帯主の氏名 世帯主の氏名
(2)	本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください) 筆頭者の氏名 丁目 番地 番 父母及び養父母の氏名 父の父 続き柄 妻の父 続き柄 父母との続き柄 母 男 母 女 (右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその欄に書いてください) 養父 続き柄 養父 続き柄 養母 養子 養母 養女
(3)	離婚の種別 <input type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 和解 年 月 日成立 <input type="checkbox"/> 調停 年 月 日成立 <input type="checkbox"/> 請求の認諾 年 月 日認諾 <input type="checkbox"/> 審判 年 月 日確定 <input type="checkbox"/> 判決 年 月 日確定
(4)	婚姻前の氏に もどる者の本籍 <input type="checkbox"/> 夫 は <input type="checkbox"/> もとの戸籍にもどる <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる 丁目 番地 筆頭者の氏名 番
(5)	未成年の子の氏名 夫が親権を行う子 妻が親権を行う子
(6)	同居の期間 年 月 から 年 月 まで (同居を始めたとき) (別居したとき)
(7)	別居する前の住所 丁目 番地 (方書) 番 号
(8)	別居する前の世帯のおもな仕事と <input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯
(9)	夫妻の職業 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業 妻の職業
(10)	届出人署名 (※押印は任意) 夫 妻
	事件簿番号

記入の注意

○ 鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

証人 (協議離婚のときだけ必要です)	
署名 (※押印は任意)	印
生年月日	年 月 日
住所	丁目 丁目 番地 (方書) 番地 (方書) 番 号 番 号
本籍	丁目 番地 番 丁目 番地 番

◎ 証人には、成年の方であればどなたでもなることができます。

- 婚姻中の本籍を書いてください。
- 「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
- には、あてはまるものに、のようにするしをつけてください。
- ◎裁判離婚のときは次のものがが必要です。
調停離婚のとき→調停調書の謄本 認諾離婚のとき→認諾調書の謄本
審判離婚のとき→審判書の謄本と確定証明書 判決離婚のとき→判決書の謄本と確定証明書
和解離婚のとき→和解調書の謄本
(調停及び裁判確定の日からかぞえて10日以内に届け出てください。)

- 離婚後の氏の名前
- 今後も離婚の際に称していた氏を称する場合には、何も記載しないでください。
(この場合にはこの離婚届と同時に戸籍法第77条の2の届を提出する必要があります。)
- 親権者を定めるだけでは、子供の戸籍は変わりません。
- 同居を始めたときの年月は、結婚式をあげた年月または同居を始めた年月のうち早いほうを書いてください。
届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

父母が離婚するときは、面会交流や養育費の分担など子の監護に必要な事項についても父母の協議で定めることとされています。この場合には、子の利益を最も優先して考えなければならないこととされています。

- 未成年の子がいる場合は、次ののあてはまるものにするしをつけてください。
面会交流について取決めをしている。 [面会交流: 未成年の子と離れて暮らしている親が子と定期的、継続的に、会って話をしたり、一緒に遊んだり、電話や手紙などの方法で交流すること。]
まだ決めていない。
- 経済的に自立していない子(未成年の子に限られません)がいる場合は、次ののあてはまるものにするしをつけてください。
養育費の分担について取決めをしている。 [養育費: 経済的に自立していない子(例えばアルバイト等による収入があっても該当する場合があります)の衣食住に必要な経費、教育費、医療費など。]
取決め方法: (□公正証書 □それ以外)
まだ決めていない。

このチェック欄についての法務省の解説動画



詳しくは、各市区町村の窓口において配布している「子どもの養育に関する合意書作成の手引きとQ&A」をご覧ください。面会交流や養育費のほか、財産分与、年金分割等、離婚をするときに考えておくべきことをまとめた情報を法務省ホームページ内にも掲載しています。

法務省 離婚



法務省作成のパンフレット



日本司法支援センター(法テラス)では、面会交流の取決めや養育費の分担など離婚をめぐる問題について、相談窓口等の情報を無料で提供しています。無料法律相談や弁護士費用等の立替えをご利用いただける場合もありますので、お問い合わせください。

【法テラス・サポートダイヤル】 0570-078374 【公式ホームページ】 <https://www.houterasu.or.jp>

ご持参いただくもの
○ 外国籍の方は、事前に届出をする予定の区役所に対して必要書類をお問合せください。

「届出人の本人確認について」
虚偽の届出防止のため、届出人の本人確認を実施しています。運転免許証やパスポートなど、本人確認ができるものをご持参ください。なお、本人確認資料をお持ちでない方も届出はできますので、窓口にお申し出ください。

届出地
*本籍地、又は所在地のいずれかの役所に出してください。